

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算      支出科目    款：総務費    項：防災費    目：防災総務費

### 事業名    広域防災センター施設補修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部    防災課    地域支援係    電話番号：058-272-1111 (内 2746)

E-mail：[c11115@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11115@pref.gifu.lg.jp)

1    事業費                    94,478 千円 (前年度予算額：3,199 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,199	0	0	0	0	0	0	2,800	399
要求額	94,478	0	0	0	0	0	0	85,000	9,478
決定額									

## 2    要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

広域防災センターは開館後 38 年経過しているが、平成 27 年度に実施した建築基準法第十二条に基づく建築物の定期点検により、外壁・屋根に浮きや剥離、ひび割れが複数箇所検出された。平成 30 年には剥離編が落下するなど、施設利用者等、人的損害が発生する恐れがあり、来館者の見学や体験等に支障を来す。

令和 2 年度に実施設計を行うもの。

### (2) 事業内容

施設の長寿命化対策の一環として、老朽化により破損した外壁・屋根について、断面補修、ひび割れの止水処理、塗装の塗り替え等を行う。

#### ・更新計画

令和 2 年度    実施設計

令和 3 年度    外壁・屋根改修工事

### (3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の改修に係る業務であるため県費による負担が妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	94,418	実施設計
旅費	10	現地調査出張旅費
消耗品費	30	
燃料費	10	公用車燃料費
役務費	10	電話代、郵便代等
合計	94,478	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「中長期保全計画」では令和2年度に設計、令和3年度に工事を行う計画を立てている。

(2) 国・他県の状況

無

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の改修に係る業務であるため県が主体となることが妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
広域防災センターは、設置から37年経過しているため、令和3年度までに壁面及び屋上の補修工事を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
外壁・屋根の改修	0% (R2)		0% (R2)	100% (R3)	

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

（前年度の成果）

## 2 事業の評価と課題

（事業の評価）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

(今後の課題)

--

(次年度の方向性)

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【    課    】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	